



聞 善

令和7年12月23日

鶴岡市立東栄小学校通信 第416号

心豊かで活力に充ちた東栄の子ども

伝統を未来へ…獅子踊り引き継ぎ発表会

東栄地区に伝わる「獅子踊り」を東栄小学校の学習に取り入れてから33年。獅子踊りは、上学年が下学年へ教える「引き継ぎ」の形で受け継がれています。今年も、12月19日、保護者や地域の皆様をお招きし、「獅子踊り引き継ぎ発表会」を開催しました。

この日を迎えるまでには、子どもたちの努力と地域の方々の温かい支えがありました。1・2年生は太鼓のリズムを学び、3年生は太鼓の付け方も含めて教わります。「じゃあ、まず叩いてみて!」6年生がかっこよく声をかけると、1〜3年生が挑戦しますが、最初は揃いません。それでも6年生は顔を見合わせて微笑み、否定的な言葉は一切なく、「いいよ、もう一回やってみよう!」と温かい励ましを送ります。教えることで、6年生自身も伝統を守る責任と誇りを感じているようでした。



4・5年生は夜間練習で地域の方々から指導を受けました。忙しい中、指導者の方々が駆けつけ、細かな所作や声の出し方、リズムまで丁寧に教えてくださいました。「もっと膝を使って」「声を大きく!」という指導に、子どもたちは真剣な表情で応えます。地域の方々の熱意と子どもたちの頑張りが重なり、練習場には心地よい緊張感と温かい空気が流れていました。

引き継ぎ発表会当日、6年生が堂々と踊りを披露し、最後には獅子頭を4・5年生へと手渡しました。その瞬間、会場は拍手に包まれ、子どもたちの目には誇りと責任の光が宿っていました。受けとった5年生は「見ていた人たちの心に残るような踊りができるよう頑張ります」「6年生から教わったことを守り、しっかり受け継ぎます」と決意を示しました。その後、1〜5年生が6年生から教わった踊りを全力で披露しました。小さな体で懸命に太鼓を打ち、声を張り上げる姿は、まさに伝統を未来へつなぐ力強い証でした。保護者や地域の方々のまなざしも、伝統を守り続ける喜びに満ちていました。



これから、東栄小学校は地域とともに、この大切な宝を子どもたちと一緒に守り、未来へとつないでいきます。



PTA 研修会「親子で楽しく体軸体操」



11月21日、PTA 研修会として「親子で体軸体操」を行いました。講師の鈴木貴晃先生から、筋肉のバランスを整えていくと「体軸」が形成され、自然と良い姿勢が身につくことを教えていただきました。また、身体の左右対称が構築されることで運動能力が向上し、さらに脳機能を高め、学力のもととなる集中力の向上にもつながるそうです。

体操は、親子でペアになり、バランスをとったり、体をゆっくり伸ばしたりする動きが中心。体操後に、同じ運動をもう一度行ってみると、クロスステップの回数が増えたり、前屈で床により近づけるようになったりと、短時間で体の変化を実感することができました。

子どもたちは「お母さんと一緒にできて楽しい!」と笑顔いっぱい。保護者の皆さんからも「普段の生活で取り入れたい」「親子で体を動かす時間が心地よかった」との声が聞かれました。

寒い季節ですが、体をほぐし、心も温まるひとときとなりました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

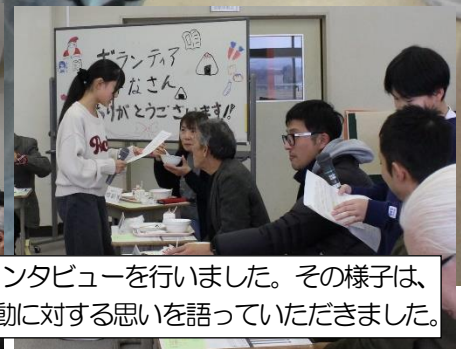
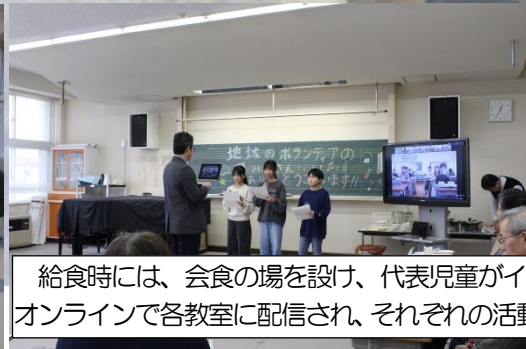


文責 校長

皆様のおかげで充実した教育活動ができます 「地域の方に感謝する会」

全校児童より、「東栄の四季」の歌のプレゼント、また、お一人おひとりにお手紙を読んでも渡しいたしました。

12月16日（火）、日頃から本校学校教育に関わり、様々なことを教えてくださる地域の方々に感謝を伝える「地域の方に感謝する会」が開催され、今年度は10名の皆様からご参加いただきました。



給食時には、会食の場を設け、代表児童がインタビューを行いました。その様子は、オンラインで各教室に配信され、それぞれの活動に対する思いを語っていただきました。

学年スナッフ



第1学年 第6学年からの温かい教え



第2学年 遊佐町柘川地区の鮭孵化場見学



第3学年 体に太鼓を身につけて練習



第4学年 難波豆腐店さんと豆腐作り



第5学年 名寄市と給食の食材交流



第6学年 あったかボランティア

令和7年も、保護者・地域の皆様のお力添えをいただき、児童一人ひとりが、仲間と共に、大いに成長できた1年となりました。心より感謝申し上げます。令和8年も、教職員一同、東栄の子ども達のために、力を尽くしてまいります。よいお年をお迎えください。

[文責] 教頭